

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画変更認可申請（2号機燃料デブリの試験的取り出し）に係る面談

2. 日時：令和5年10月20日（金）11時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

正岡企画調査官、佐藤室長補佐、石井安全審査官

原子力規制部 専門検査部門

山元首席原子力専門検査官、丸山主任原子力専門検査官

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 担当3名（Web会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 担当8名（Web会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、実施計画の変更認可申請（2号機燃料デブリの試験的取り出し）について、資料に基づき使用前検査に関する方針について以下の説明があった。

➤ 指摘事項に対する回答

➤ 2号機燃料デブリの試験的取り出しに関する実施計画の変更認可申請について

- 原子力規制庁は、説明を受けた内容や現在の作業状況等について事実関係の確認等を行うとともに、主に以下のコメントを伝えた。

➤ 今回の燃料デブリ試験的取り出しに係る作業にあたり、使用前検査として工事及び性能について検査を行う対象となる設備の範囲及びその考え方について再度整理した上で、資料に示して説明すること。

- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

6. その他

資料：

➤ 指摘事項回答

➤ 2号機燃料デブリの試験的取り出しに関する実施計画の変更認可申請について（第13回特定原子力施設の実施計画の審査等に係る技術会合資料2-1）

以上